

らくらく学校図書館 改訂 7 版

有限会社シンシステムデザイン
体験版ソフト <http://ssdesign.co.jp>

720-0063 広島県福山市西町 2-10-1 福山商工会議所 6F
有限会社シンシステムデザイン 084-999-8733

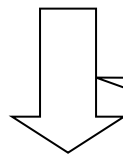
らくらく学校図書館ソフトについて

適用範囲 幼稚園・保育園～高等学校及び小規模専門学校

- 図書の管理（図書登録、各種台帳作成、蔵書点検）
- 貸出返却業務（図書の貸出・返却・返却請求、在学中の貸出記録など）
- 各種資料作成（貸出ランキング・年度別図書分類別財源別購入金額・冊数集計）
- 図書検索（蔵書以外の国会図書館・青空文庫も検索可）

図書の登録が最大のネックですが、

国会図書館、楽天 Books、日書連 MARC の各書誌データの引当が出来ます。



バーコードの読み取りだけで、
蔵書の登録がすばやく出来ます。

図書管理や貸出・検索等の運用が簡単に実現！

補足

- 国会図書館は多くの書誌データ（約 4,000 万件）のデータベースから検索できます。ISBN コードがない古い書籍でも書名、出版社、著作者などからの検索もできます。
- 楽天 Books は発売直後からのデータ引当が出来て、かつ内容紹介もあります。
- 国会図書館は平成 25 年から当社図書ソフトからのデータ引当の許可を得ています。また楽天 Books も同じ年にデータ引当の申請をしていますので、何れも公益目的で利用する限り、これらの書誌データの活用は無償で出来ます。ただし、日書連 MARC の活用は別途契約（有料）が必要です。

学校図書館のお試し試用について

- 体験版ソフトで十分お試し頂いてから購入できます。

下記HPより試用版ソフト・操作説明書がダウンロード出来て、すぐお試し頂けます。

<http://www.ssdesign.co.jp>

「らくらく学校図書館」の導入手順

準備するもの

- 「らくらく学校図書館改訂7版」ソフトを用意してください。
当社ホームページよりダウンロードできます。
- パソコンの OS は Windows10,8,7 の何れも可能
- プリンタ
- バーコードリーダーは何れの製品でも使えます。
- 消耗品としてバーコード印刷をするためののり付きラベルを購入してください。
ラベルの品番はソフトに表示しています。

パソコンへのソフトのセットアップ

• 「学校図書館」のセットアップ

当社の HP より試用版ソフトをダウンロードしてください。
操作説明書はソフトを起動すると、各画面に緑ボタンがありますのでクリックしてください。

図書館ソフトを起動して最初におこなうこと

- デフォルトのデータの保存場所は、C ドライブの **Book** と云うフォルダになりますので、特に設定や変更は不要です。
- 次の各ボタンを押して、それぞれのマスターの追加・変更・削除をします。日本十進分類はそのまま活用してください。それ以外はサンプルデータを変更または削除してください。

日本十進分類
書籍保管場所
財 源
受 入 先

運用手順の概要

1. 図書に添付するバーコードラベルの印刷をします。
2. バーコードラベルを図書に添付します。
3. 図書のバーコードラベルと ISBN コードから図書の引当をします。
4. 利用者（生徒児童や教職員など）を登録します。
5. 運用開始（貸出業務や必用に応じて各種の資料作成をします。）

図書のバーコードラベルの印刷

- 図書登録・変更 ⇒ 図書バーコード印刷 ⇒ バーコード連番印刷 の画面で、バーコードラベルをあらかじめ印刷してください。実際の印刷ではテスト印刷を行って余白などの調整を行ってください。

印刷条件の設定画面

図書のバーコード印刷(1)

印刷範囲を指定
開始番号 終了番号
1 ~ 5000

実行

閉じる(C)

用紙の選択
 3列10段 (エーワン 品番28451)
 4列11段 (エーワン 品番28388)
 5列13段 (エーワン 品番31137)

名称の強調
 しない
 黒帯文字
 青帯文字
 赤帯文字
 黄帯文字

スキップマージンの設定
0 用紙の途中から印刷する場合のスキップ数

プリンタの用紙選択
 自動選択
 手差

余白調整
上端 0
左端 0

印刷したバーコードラベルの出力例



- 印刷したバーコードラベルを図書に添付します。
図書への添付場所は、裏表紙の場合は、必ず透明の保護カバーを張ってください。裏表紙の内側の場合は、透明の保護カバーは不要ですが、あるほうが良いと思います。
図書の貸出時には、このバーコードを読み取ります。

図書登録について

- ・インターネットに繋がった環境で行ってください。
- ・図書の登録場面で、“新規登録”のボタンを押します。
- ・登録する図書の登録番号と図書に添付されている ISBN バーコードをバーコードリーダーで読み込みます。

- 注1) 図書の登録番号は、自動的に表示されますが、これは無視して図書に添付されている図書登録番号をバーコードリーダーで読み込んでください。自動的に表示される登録番号は登録済みの図書の登録番号の最後に+1をした番号です。
- 注2) 詳細な説明は、**図書の引当説明**のボタンを押してください。

図書登録が終わったら

- ・利用者の登録と利用者バーコードの一覧表または利用者カードの印刷をしてください。
利用者のバーコードは一般的にはカードにしますが、学校等ではクラス別の一覧表を準備して運用されているところもあります。
- ・図書登録と利用者登録が終わったら、図書の貸出が出来ます。

らくらく学校図書館改訂7版につ

次のような改訂7版を準備しています。

- 環境依存文字が扱えるようになります。
- ワイド型ディスプレイの普及に伴い表示文字のフォントサイズを12ポイントに変更
- データベースエンジンをSQLiteに変更
全世界で数億のデバイスで使用されている信頼性の高いソフトです。
- 新しい日書連 MARCにも対応（ただし別途契約が必要になります。）
- 改訂6版（使用料方式）から7版へのグレードアップは無償で出来ます。
（ただし、最初にデータの変換処理が必要です。）

「らくらく学校図書館」の運用環境など

準備に関すること

Windows の OS は	Windows10,8,7 何れも運用できます。
ハードディスクの容量は	128GByte 以上あれば十分です。
プリンタは	A4 サイズの Windows 対応プリンタ
バーコードリーダーは	どのメーカーのものでも使えます。
バーコードを印刷するラベルは	図書のバーコードラベル 図書の背表紙ラベル 利用者ラベル それぞれの出力画面にメーカー及び品番の記載があります。

図書登録番号、固定番号、利用者番号について

図書の登録番号の桁数は	最大 9 桁まで入力できますが、デフォルトでは、7 桁の表示になります。
固定番号は	6 桁の固定桁数としています。 例えば、 100001,100002,100004,100005 のような連番にするか、 2013 年入学生の場合は、213001,213002,213003 のように、西暦番号を 3 桁にして、下 3 桁を連番にしてください。 固定番号は、卒業するまで変更しないようにしてください。
利用者番号は	例えば、2 年 5 組 3 番の園児は 20503 のように、5 桁にしてください。 運用番号は毎年変わりますが、「らくらく学校図書館」では、 利用者番号 でも貸出や貸出予約が出来ます。

運用上の注意事項

データのバックアップコピー	いろいろなトラブルが生じることを、前提に運用してください。 特にバックアップコピーを取りながら運用してください。 C ドライブの”NBook”というフォルダがデータフォルダです。 このフォルダを保存してください。
ネットワークでの運用	データのあるサーバーパソコンは、必ず最初にパソコンを起動して、最後に終了してください。特にデータアクセス中に電源を切ると、データは破壊されます。
返却調整	何かのトラブルで、未返却状態を解消したい場合は、「貸出簿マスターの編集」で、調整ができます。